

2013 年度 中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	文学部	身分	教授
氏名	松田 俊道		
NAME			

1. 研究課題

(和文) 中世エジプトのカイロの墓誌の研究

(英文)

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度）

(和文)

エジプトのカイロ市の南東には広大な墓地が広がり、カイロの歴史とともに数多くの墓が作られてきた。その墓の墓誌は、これまで学問的な研究の光があまり当てられることはなかった。本研究は、墓誌を通じて埋葬者の生前の歴史、社会とのかかわりなどを明らかにし、歴史にあつた光を当てることを目的とする。

具体的には以下の研究を行う。(1) 先行研究の整理：Wern Diem の『イスラームにおける生者と死者』に依拠し、これまでの研究を整理してカイロの墓誌の研究の展望を開く。(2) 墓誌の収集：現地研究者の協力を得て作業を行う。(3) 解読・分析：収集した墓誌を解読し、分析する。現地研究者の協力を得て作業を行う。

墓誌の収集に関しては、カイロの政情不安の影響が大きく、危険地帯のため初年度は現地研究者の勧めで墓地への立ち入りができなかった。2年目は政情が少し安定し出したこともあり、墓地の一部地域への立ち入りが可能になった。研究の核心となる古い時代の墓地が立地する地域は、最も危険地帯であり、立ち入りを断念せざるを得なかった。

現在、収集した墓誌の分析を行っている。収集した墓誌の量がそれほど多くはないのでこれまで収められたものを参照して分析結果を明らかにしていきたい。

(英文)